世界基準の安心安全都市を目指して



新 属:鹿児島女子短期大学

◇ 鹿児島市の現状・課題と方向性

現 状・課 題

方向性

- ① 子どもの「けが」は、〇~6歳の「一般負傷」が最も多い
- ② 「けが」の発生場所は、 「自宅(屋内・屋外)」が最も多く、 次いで「幼稚園・保育園等」が多い



〇歳から6歳の、「家庭」や「幼稚園・保育園等」での 一般負傷を減らす

- ③ 被虐待児のうち、就学前児童が 過半数を占めている
- ④ 虐待者の約6割は実母である



子育て中の保護者への サポートが必要

これらの現状・課題を解決するため、対策委員会で議論を行った

◇ 目的及び具体的目標

【目的】

【 具体的目標 】

『子どもの身体と心の安心・安全を守る』



「家庭内等での事故・けがの減少」



〔取組〕

家庭内での事故・けがに関する 情報の発信(講習会)

児童への安全教育(幼稚園、保育所)

職員による室内、園庭等の安全点検 (幼稚園、保育所)

体力・運動能力の向上を目的とした 活動

「子育て中の親への支援」

〔取組〕

子育てに悩みがある保護者の相談及び 子育て体験談の情報発信

児童虐待予防の学習会

具体的な目標に対する取組内容・活動指標

具体的な目標	取組内容	活動指標
家庭内等での事故・けがの減少	家庭内での事故・けがに関す る情報の発信	情報発信を行っている団体等数、回数
	児童への安全教育	児童への遊具等の使い方指導回数
	職員による室内、園庭等の安 全点検	職員による室内、園庭等の安全点検回 数、箇所数
	体力・運動能力の向上を目的 とした活動	体力・運動能力の向上を目的とした活動 を一定時間(目安:30分)確保した日数
子育て中の親への支援	子育てに悩みがある保護者 の相談及び子育て体験談の 情報発信	子育てに悩みがある保護者の相談回 数・人数、体験談事例集、情報発信数
	児童虐待予防の学習会	児童虐待予防の学習会数、参加者数

◇ モデル団体

第五次総合計画で定める14地区等において、関係団体へ働きかけを行い順次、取組地区の拡大を図り、セーフコミュニティの取組の全市的な展開を図る

【平成28年度現在】

取組4地区	取組6団体	
上町地区	・興国保育園 ・大龍子育てサロン	
谷山北部地区	・ひよこ会	
谷山地区	・地域子育てネットEary Years Center	
吉田地域	・吉田南幼稚園 ・宮校区子育てサロン	

◇ 取組み (家庭内等での事故・けがの減少)

幼稚園・保育園







幼稚園・保育所、家庭内での「事故・けが」が多い

幼稚園・保育園での「事故・けが」の 発生状況把握 ハード面での対応(施設の改修など)

【実績:雲梯の高さ調整、安全カバー設置等

確認回数:308回】

<u>ソフト面での対応</u>(遊具の正しい使い方指導等) 【実績:31回】

カリキュラムに運動を取入れ園児の体力向上 を図り、けがの防止につなげる(吉田南幼稚園) 【実績:13日】

保護者(モデル団体)へ 「事故・けが」の アンケート実施

データを収集し、今後の取組みに活かす 【実績:アンケート調査1回実施】

園便りでの広報啓発(毎月1回一口コラムを掲

載、対策委員が記事の提供)

【実績:22回】

【ターゲット】

園 児

【ターゲット】 保護者

◇ 取組み (家庭内等での事故・けがの減少)

ふれあい・子育てサロン、母親クラブ

家庭内での「事故・けが」が多い

保護者(モデル団体)へ 「事故・けが」の アンケート実施

鹿児島市全体での アンケート実施

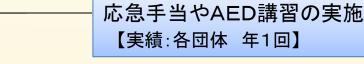
救急搬送データ

家の中を平面図化した「危険箇所マップ」の作成

【実績:ポスター、チラシ作成】

- •市内の医療機関(930か所)
- ・幼稚園、保育所等(110か所)
- ・母親クラブ会員、 ふれあい・子育てサロン参加者
- •母子手帳交付者、乳幼児健康診査 受診者(1歳6か月、3歳)

【ターゲット】 保護者







◇ 取組み(子育で中の親への支援)

幼稚園・保育園

- ① 園便りでの広報啓発【実績:22回】
 - →育児不安のある保護者へ、相談する場所があることを紹介
 - →父親の家事・育児の協力



- ② 相談の実施【実績:1件】
 - →「事故・けが」のアンケートと同時に、子育てなどに悩みがある方は、 記名してもらい、対策委員が連携して相談を実施
 - 一般的なアンケート(質問して終わり)ではなく、真剣に保護者に寄り添う
- ③ 子育て体験談の情報発信
 - →保護者がこれまで体験してきた、子育て中の悩みや解決策を募集し共有する ことで、同じような悩みを抱えた方が「自分だけじゃないんだ。」と思える よう心のケアに取組む
- ④ 教諭及び保育士の虐待予防の学習会の実施【実績:各園1回 計19人】 →対策委員が講師となり、虐待に関する知識をつけ、未然防止につなげる

◇ 取組み(子育で中の親への支援)

子育てサロン・母親クラブ





この活動が実施されていることが、現在も「子育て中の親への支援」に大きく寄与している。

- ① 継続した活動の実施
- ② 相談の実施
 - →「事故・けが」のアンケートと同時に、子育てなどに悩みがある方は、 記名してもらい、対策委員が連携して相談を実施
 - 一般的なアンケート(質問して終わり)ではなく、真剣に保護者に寄り添う
- ③ 子育て体験談の情報発信
 - →保護者がこれまで体験してきた、子育て中の悩みや解決策を募集し共有する ことで、同じような悩みを抱えた方が「自分だけじゃないんだ。」と思える よう心のケアに取組む。

